

池田美奈子・クロストーク・マラソン

8×2のセレンディピティ

伊藤敬生
× 池田美奈子

12:00-13:00



好奇心



ジェンダー

佐藤俊郎
× 池田美奈子

11:00-12:00

藤枝守
× 池田美奈子

14:00-15:00



パターン

結晶

長島和茂
× 池田美奈子

13:00-14:00

紫牟田伸子
× 池田美奈子

16:00-17:00



編集

デザイン

桜井祐
× 池田美奈子

15:00-16:00

目黒実
× 池田美奈子

18:00-19:00



物語

都市

野田恒雄
× 池田美奈子

17:00-18:00

2024 **03.09** [土]
11:00-20:00 (10:30 開場)

@ manucoffee roasters クジラ店 2F
福岡市中央区白金 1-18-28

入場無料・出入り自由

*入場時/再入場時にワンドリンクオーダーをお願いします。



お申込み

主催：九州大学大学院芸術工学研究院・池田研究室
協力：manucoffee

立ち話

19:00-20:00



自分の思考も行動も「偶然の出会い」からできている。この方々と出会わなかったらスルーしていたかもしれない大事なテーマを8つ選び、ノンストップで語り抜けるクロストークの持久走。



福岡では、本当に多くの出会いがありました。そして福岡に拠点を置いたからこそ見えてきた東京や世界もありました。その中から浮上してきたテーマが、ジェンダー、好奇心、結晶、パターン、編集、デザイン、都市、物語の8つです。デザインと編集を軸に据えて活動しているうちに自然に拡張されてきた世界は、偶然がスパークしたセレンディピティの果実です。8つのテーマが連想ゲームのようにゆるく繋がって文脈を成すように構成しましたが、トークはライブですのでどうなるかはわかりません。全部で8時間の長丁場ですが出入り自由ですので、ご興味のあるテーマにぜひ耳を傾けていただければ幸いです。(池田美奈子)

池田美奈子 Minako Ikeda

編集者。ドイツのフランクフルト大学で美術史を学んでいた時にパウハウスと出会いデザインの道へ。帰国後、東京藝術大学大学院を修了し、同大学助手を務めた後、出版社に勤務し、デザイン誌の編集者となる。独立して、有限会社 IIDj を共同設立し、情報デザインを中心に活動を展開。2003 年より現職。専門は情報編集とデザイン理論。「編集」を核としながら、伝統工芸、コミュニケーション、コミュニティのデザインなど、分野を横断したデザインプロジェクトを手がける。九州大学大学院芸術工学研究院准教授。

佐藤俊郎 Toshiro Sato

1953 年熊本県水俣市生まれ。九州芸術工科大学(現九州大学)環境設計学科、UCLA 大学院卒。GK インダストリアルデザイン研究所、Barton Myers Associates、Kajima Associate など 12 年の滞米後帰国、1993 年(株)環境デザイン機構設立、現在代表取締役。著書に『アメリカンドリーム再構築』(共訳)、『女性と住環境』(SD)、『ジェンダー・リサーチ・ライブラリ』(設計・名古屋大学)などがある。

伊藤敬生 Takao Ito

1962 年長崎市生まれ。長崎大学教育学部卒業後、サンリオ入社。以後、東京の広告制作会社・長崎でのフリーを経て電通九州に入社。さまざまな九州の企業・行政のコミュニケーションデザイン・ブランディングに携わる。2021 年から九州産業大学芸術学部の教授に就任。「FIND HOPE TOUR」と称してソーシャルデザイン・コミュニケーションデザインの研究・実践を行う。同時に「HOMEBASE」のアートディレクターとして活動中。

長島和茂 Kazushige Nagashima

明治大学物理学科教授。中卒後、二トを経て 20 歳で大学進学、明治大学物理学科卒。雪に興味を持ち北海道大学へ進学し博士号を取得、国立研究所を経由し現職。雪

の結晶は飾っておけないため金属であるビスマス結晶の製作を趣味として始め、3000g の結晶の製作に成功(河口湖の宝石博物館に展示中)。コロナ禍に学科長を務めているとき歯医者通いが息抜きであったが、歯の隙間が埋まった途端、心の隙間を感じて歯をモチーフとした造形を始め、その後、眼球も作り始める。現在、眼球を宝石で作るために宝石デザインや研磨を試行錯誤中。

藤枝守 Mamoru Fujieda

作曲家。植物の電位変化データに基づく《植物文様》を展開。著書に『増補]響きの考古学』など。最近の CD に《ガムラン曼荼羅》や《エコロジカル・プラントロン》(28 年ぶりの復刻版)など。2023 年には、5 月に自由学園明日館にて「両界ガムラン曼荼羅」公演、8 月にサントリーホールにて《ピアノとガムランのためのコンチェルト no.2》初演、9 月にメルボルンでの「Patterns of Plants」公演など。現在、サンゴ骨格の水中録音によるサウンドインスタレーションを制作中。総合地球環境学研究所共同研究員/喜界島サンゴ礁科学研究所特別研究員。九州大学名誉教授。Ph.D. in Music (University of California, San Diego)。

桜井祐 Yu Sakurai

編集者。1983 年兵庫県生まれ。2017 年、クリエイティブディレクションを中心に行う TISSUE Inc. / 出版レーベル TISSUE PAPERS を設立。幅広い領域において企画・編集・ディレクションを行う。2020 年、名尾手すき和紙の 7 代目・谷口弦、アートディレクターの金田遼平と共に、アーティスト・コレクティブ KMNRTM を結成。2023 年 4 月に、九州産業大学芸術学部ソーシャルデザイン学科の准教授に就任。

紫牟田伸子 Nobuko Shimuta

編集家/デザイン研究家/デザインプロデューサー。美術出版社、日本デザインセンターを経て、2011 年に個人事務所、2017 年株式会社 Future Research Institute 設立。「ものごとの編集」を軸に、企業や社

会・地域に適切に作用するデザインを目指して研究・活動を行う。主な著書に『シビックプライド』『シビックプライド 2 [国内編]』(共同監修/宣伝会議/2008、2015)、『痛みを希望に変えるコミュニティデザイン』(共著/筑摩書房/2023)など。武蔵野美術大学ほか非常勤講師。

野田恒雄 Tsuneo Noda

建築家(建築・都市・エリアデザイン)。1981 年京都生まれ。東京都立大学卒業(小泉雅生研究室)。青木茂建築工房勤務を経て、2005 年福岡にて独立、同年 TRAVELERS PROJECT 立ち上げ。「冷泉荘」や「紺屋 2023」で福岡市都市景観賞受賞。2014 年度から 2018 年度まで横浜市都市デザイン専門職を兼務。2019 年 AND150 株式会社設立。2022 年東京大学大学院都市工学専攻修士課程修了(都市デザイン研究室)。地域活性化プロジェクト「MALL DESIGN」(埼玉県羽生市)、明治大学兼任講師など。近著に『横浜都市デザインスケッチブック〜コミュニティ主導のビジョンから実践へ〜』(共著、発行:世界銀行)。

目黒実 Minoru Meguro

東京生まれ。1994 年、日本初のチルドレンズミュージアム『遊びと学びのミュージアム』を福島県にて設立。その後、兵庫県、岐阜県、沖縄県など、日本各地で子どもの第三の居場所としてのチルドレンズミュージアムをプロデュース。出版社ブロンズ新社、建築設計事務所カイ・コーポレーション代表を経て、九州大学 USI 機構特任教授、京都芸術大学教授を歴任。物語論、子ども学、子どもの居場所論の研究と授業を行う。現在、『子ども未来研究センター』、私塾『物語スコーレ』を主宰。また九州に『子ども物語ミュージアム』の設立に注力している。著書に、『チルドレンズミュージアムをつくろう』『鳥たちは空を飛ぶ』『荒井良二・目黒実『祈る子どもたち』福田利之・目黒実』『五月よ僕の少年よさよなら』宇野亜喜良・寺山修司・目黒実

【開催概要】

池田美奈子・クロストーク・マラソン「8×2のセレンディピティ」

日時: 2024.03.09 [土] 11:00-20:00 (10:30 開場)
場所: manucoffee roasters クジラ店 2F (福岡市中央区白金 1-18-28)
入場料: 無料・出入り自由
* 入場/再入場の際には 1 ドリンクオーダーをお願いします。

オンラインでの視聴をご希望の方は、お申込み時にご連絡先をご入力ください。後日 URL などをご連絡します。



お申込み

お問合せ:
九州大学 芸術工学研究院・池田研究室
ikedata@design.kyushu-u.ac.jp

企画・プロデュース: 池田美奈子
ディレクション: 中澤豪助/松岡まさたか
デザイン: 竹中ゆき奈